

6月2日(水) 令和3年度6月補正予算

記者会見 質疑応答要旨

(記者)

市民会館の解体工事について、4,604万円の補正額が計上されていますが、増額の理由として基礎杭が確認されたということですが、事前には見つかっていなかったものですか。

(市長)

松杭が217本見付き、設計図を最初に確認した時には確認ができておらず、工事に入ってからこの事実が分かったということです。

(記者)

どれくらいの深さに埋まっていたか。

(市長)

松杭は直径20cm、長さが5mです。

(記者)

鉄製ですか。

(市長)

木製です。

(記者)

市民会館の基礎杭として埋まっていて、設計図では分からず、それを撤去するために増額を行ったということですか。

(市長)

そうです。それで追加の工期になったということです。

(記者)

解体工事費は全体でいくらになりますか。

(市長)

(このたびの補正後額)約1億8,000万円です。